

日	月	火	水	木	金	土
		1 日	2 日	3 日	4 日	5 日
		あいさつ運動 幼・小 2 学期始業式 防災の日	センター長会 (北浜 CC)			ワンステップ (和太鼓エクササイズ)
		リリーハーモニー	輝らきら体操 (交流)			
6 日	7 日	8 日	9 日	10 日	11 日	12 日
				☕ コミカフェ 体育大会打合せ		
	習字教室	肺がん結核検診 福祉サポーター会	輝らきら体操 (交流)			
13 日	14 日	15 日	16 日	17 日	18 日	19 日
			童々クラブ (産後ケア)		稗原いきいきクラブ 南部ブロックチーフ会 (稗原 CC)	
しよくどう森々 (交流)	習字教室	まめな教室	輝らきら体操 (交流)			
20 日	21 日 敬老の日	22 日 国民の休日	23 日 秋分の日	24 日	25 日	26 日
	秋の 全国交通安全運動 ～30 日まで			☕ コミカフェ 広報配布 文化祭実行委員会	自治会長会	
27 日	28 日	29 日	30 日			
稗原地区体育大会 幼・小運動会				10/2 悪徳商法・特殊詐欺撃退モデル地区指定式 10/4 稗原いきいき福祉交流大会		
			輝らきら体操 (交流)			

※ 上記は、8月中旬時点の予定であり、追加および変更されていることがありますので、ご了承ください。

こーのこらむ

◆中学3年生の体育大会は今でも覚えている。何を覚えているかといえば、デコレーションづくりのことである。だがどんな計画をつくりどんな分担でやったかまるで記憶にないが、赤い蝶をバックにした立体的な応援席があるデコを設営したことを覚えている。◆学校の上手の方にあった建材置き場で、借りた？ 道板や角材を運んで校庭の隅に設営していった。運動会当日までにはとても間に合わないところを、先生方は見て見ぬふりをしてくれ、早く帰宅された。暗くなってもデコづくりは続いた。今考えれば何かあったら大変なことになっていただろうと… そこを容認してくれた当時の先生方の寛容さにアッパレといいたい。◆毎年、同じことをやっていれば継承しながらアレンジすればいいのだが、当時はそんなことはなかった。しかし 50 年以上経って、成し遂げた的な感情をもっている自分がいることを喜ぶたい。◆自分もがんばった人の一人だったが、仲間のそれまであまりわからなかったよさや教室ではわからないそれぞれの秘めた能力が発見できたことがよかった。◆南中や稗原小の子ども達も、できる範囲で自分の能力を底上げし、新しい自分を見つけていってほしい。

センター長 高野 正次

集う・学ぶ・繋ぐ コミュニティセンター報

2026

8 月号 No.373



稗原地区の世帯と人口

令和8年7月末現在（前月比）

世帯数 536 戸（± 0）

人口 1,420 人（+ 4）

（男） 701 人（- 2）

（女） 719 人（+ 6）

【発行】稗原コミュニティセンター

TEL 48-0001 FAX 48-0048



hiebara - cc@local.city.izumo.shimane.jp

稗原コミュニティセンター

検索



ひえばら夏の縁日

8月14日（金）、第2回目となる“ひえばら夏の縁日”が開催されました。

ステージイベントでは、稗原地区からは2組の参加がありました。キラキラ♡ガールズ&ボーイ（児童クラブ有志）による元気なダンス、高橋伸介 from ANGER FIST による熱唱、また地区外からはさまざまなイベントで活躍されている“みこと number”によるダンスパフォーマンスで祭りに華を添えていただきました。

飲食ブースやゲームコーナーなど、各団体、南中生の協力で大いに盛りあがりました。また、盆踊り大会は7年ぶりに生演奏が復活し、踊り手と一体となって、しっかりと情緒あふれる時間となりました。みなさんから「生歌、生演奏はやっぱりいいね～」と言うたくさんの声がきけました。

最後は、来場者全員が参加できるお楽しみ抽選会を行い、抽選ごとに一喜一憂、大いに盛りあがりました。

およそ 600 人の来場があり、稗原地区の方や帰省中のみなさんで会場が埋めつくされました。

関係者のみなさん、ご協力いただきありがとうございました。



主催／稗原自治協会 共催／稗原商工振興会、J A 稗原農青連

協力／南中学校・稗原校PTA、ボランティアのみなさん、稗原コミュニティセンター